

こんな企画展示やります！

4月23日は「子ども読書の日」、そこから約3週間は「こどもの読書週間」です。それにちなんで、4月からの企画展示は、昨年選書体験で実際に小学生や中学生が選定し、小学校や中学校に貸し出されていた本を展示します。

子どもたちがどんな本に興味をもっているのか、気になりませんか？貸出・予約することもできます。この機会にぜひご覧下さい。



親子の絵本プラン活用していますか？

「秋田市在宅子育てサポート事業」に該当するご家庭で、お手元にクーポン券が残っている方はいませんか？平成30年度の有効期限は平成31年3月31日です。クーポン券は親子のお出かけや写真館での撮影のほか「親子の絵本プラン」に使用できます。

「親子の絵本プラン」に選定されている40冊は、親子コーナーに貸出用と館内用の2セットをご用意しています。図書館でゆっくり現物を手にとって、欲しい本が決まったら指定された書店で引き換えてください。また、クーポン券をお持ちでない方も、お子さんへの絵本選びで迷ったら、「親子の絵本プラン」から借りてみてはいかがでしょうか。

赤ちゃんのためのおはなし会まる

〈日時〉
3月21日(木・祝)
4月18日(木)
 午前10:00~10:30
 〈場所〉
 2階 研修室

〈対象〉
 0~1歳児とその保護者

〈内容〉
 赤ちゃんが楽しめる
 絵本や手遊びなど

〈申込〉
 不要(当日直接会場へ)



ブックスタート推進事業

〈日時〉
 3月7日(木)
 4月4日(木)
 午前10:30~11:30
 午後2:00~3:00

場所: 2階 研修室
 対象: 秋田市在住の
 0歳児と
 その保護者

土崎図書館のカレンダー

3・4月の行事予定

- 3/2 朗読のつどい
- 3/7 ブックスタート
- 3/16 市民文化講座
- 3/21 おはなし会○
- 4/4 ブックスタート
- 4/18 おはなし会○

定例活動

- 対面朗読(火・木)
- おはなしの会(第1,3,4土)
- おりがみの会(第2土)

行事のある日 休館日

3月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

4月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

図書館員のつぶやき

今年の初滑りは、1月に友人二人と行った隣県のリゾートスキー場。30年以上前から毎シーズン泊まりがけで通っていたが最近は無沙汰、久しぶりの訪問である。近年のスキー離れで、昔の混雑ぶりが嘘のよう。広大なゲレンデを自由に滑れる。非日常の世界で仕事の事を忘れ滑ることは、心身共にリフレッシュできる。しかし、日常の生活に戻るとストレスが雪崩のように襲ってくる。(廣瀬)

市民文化講座

どくとりマンボウ・北杜夫を とりまく人々と昆虫たち

にいべ こうすけ
 講師: 新部 公亮氏

(栃木県民の森マロニ工昆虫館職員)

小説『榆家の人びと』やエッセイ「どくとりマンボウ」シリーズで知られる北杜夫は永遠の昆虫少年でもありました。彼が作家になるまでの道のりで出会った人々や昆虫たちを、昆虫展の「仕掛け人」が北さんとの秘話を交えて紹介します。

明德館で
 関連昆虫展
 開催中!
 (~3/31)

日時: **3月16日(土)**
午後1時30分~3時

場所: 2階 研修室
 定員: 先着50名
 受付: 3月5日(火) 午前10時から
 電話・FAXまたはカウンターで



秋田市立土崎図書館(ほくとライブラリー)
 〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30
 TEL 845-0572 Fax 845-9912
 市立図書館ホームページ
<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/index.html>

新しく入った本の紹介

(担当:藤原)

環境騒音のはなし

Dr.Noiseの『読む』音の本

末岡 伸一／著

技報堂出版

519

誰もが不快に思う音もあれば、人により、あるいは場所や時間帯により感じ方が異なる音もあります。「〇デシベル以上の音は騒音」と一括りにはできないため、日常生活で騒音に悩む人も増えています。さまざまな騒音の発生源や対策を専門用語を交えてわかりやすく解説してくれます。

カフェノナマエ

川口 葉子／著

キノブックス

673

「あ」「ンケリコ」「オオカミの口」「小さかった女」「私立珈琲小学校」「火星の庭」「無」…。これらは全国各地に実在するカフェの名前。店主のこだわりや熱い想いが込められたもの、ちょっとした思いつきでつけられたものなど200以上の店名を、その由来とともに紹介しています。

短歌タイムカプセル

東 直子・佐藤 弓生・千葉 聡／編著

書肆侃侃房

911.1

3人の編者が目指したのは「一千年後に残したい現代短歌のアンソロジー」かつ「気軽に手に取れるガイド本」。115人の歌人が選ばれ、代表作を20首ずつと経歴を掲載。うち1首には鑑賞文がついているので、はじめて出会う歌でも、その世界観と歌人の横顔を感じることができます。

新しく入った子どもの本

(担当:川尻)

まえばちゃん

かわしま えつこ／作

いとう みき／絵

童心社

91カ

まえばちゃんは、ななこのおくちのなかに、いっちゃんさいしょにはえた「は」です。あるひ、まえばちゃんからはなしかけられて、ななこはびっくりしました。おともだちのみんなみたいに、もうすぐはがぬけることをよろこんでいた、ななこ。でもね、だんだん……。

ぼくのジウな字

春間 美幸／作

黒須 高嶺／絵

講談社

91ハ

「たかのたつひこ」という自分の名前を、漢字で《鷹野龍彦》と書くのがめんどろだった主人公は、テスト用紙のなまえの欄に略して「タコ」と書いてお母さんから大目玉!!とうとう書道教室に通うはめになり、ぶきみに笑うミチコ先生から、まじないをかけられてしまいます。

ソロモンの白いキツネ

ジャッキー・モリス／著

千葉 茂樹／訳

あすなろ書房

93モ

本書の魅力のひとつが、木内達朗の印象的なイラスト。異なる色調で描かれたいずれも夜の風景が、表紙を含めてたった4点だけ収録されており、それらが物語に奥行きを与えています。読者は、不思議な臨場感に包まれながら、主人公家族の再生に立ち会うことになるでしょう。

おすすめ BOOK リスト

今週のテーマ 世界気象デー (担当:小玉)

1960(昭和35)年3月23日、世界気象機関(WMO)の発足10周年を記念して世界気象デーが制定されました。WMOには現在、約185カ国が加盟し、世界で統一された気象観測を実施するための調整などを行っています。

私たちの生活とも関わりの深いこの日にちなみ、天気や気象に関する本をご紹介します。

Mr. トルネード

藤田哲也 世界の空を救った男

佐々木 健一／著 文藝春秋

289フ

今でこそ最も安全な乗り物の1つといわれる飛行機ですが、30年ほど前までは18ヶ月に1度の割合で謎の墜落事故が多発していました。その原因が、積乱雲によって起こる強い風「ダウンバースト」であることを発見し、飛行機事故を激減させた天才気象学者、藤田哲也。日本ではほとんど知られていない偉大な科学者の原点と足跡をたどります。

こんなに凄かった!伝説の「あの日」の天気

ドキドキする気象の話

金子 大輔／著 自由国民社

451

2000年、千葉県や茨城県の一部で降ったみかん大のひょう。2013年、隅田川花火大会を史上初の中止に追い込んだゲリラ豪雨。当時、ニュースでも話題になった天気について詳しく解説。天気図の見方など、急な天候変化から身を守るための知識も紹介されています。

はれるんのぼうさい教室

もしものとき、どうすればいいの?

堀江 譲／絵と文 東京堂出版

36

大雨、雷といった身近な自然災害や大地震、津波など「もしものとき」に安全に行動する方法を気象庁のマスコットキャラクター「はれるん」がわかりやすく教えてくれます。

ずかん雲

見ながら学習 調べてなっとく

武田 康男／著 技術評論社

45

空に浮かぶ雲は、どこからやってくるの?名前の由来は?雲に関する様々な疑問を、豊富な写真でわかりやすく解説!天気予報を見るときや、自由研究にも役立ちます。